



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月6日

上場会社名 国際計測器株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7722 URL <http://www.kokusaikk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 博司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 松本 進一 (TEL) 042-371-4211
 四半期報告書提出予定日 2020年11月9日 配当支払開始予定日 2020年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	5,706	0.7	227	△51.8	222	△47.8	128	△51.2
2020年3月期第2四半期	5,666	35.0	472	—	426	—	264	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 210百万円(316.1%) 2020年3月期第2四半期 50百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	9.18	—
2020年3月期第2四半期	18.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	17,592	11,132	62.4
2020年3月期	18,245	11,156	60.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 10,986百万円 2020年3月期 11,010百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
2021年3月期	—	15.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	10.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期 期末配当金の内訳 普通配当15円00銭 会社設立50周年記念配当5円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	11,000	△14.7	1,000	△51.0	1,000	△51.1	600	△60.7	42.74	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 - 社(社名) - 、除外 - 社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	14,200,000株	2020年3月期	14,200,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	121,649株	2020年3月期	184,621株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	14,036,708株	2020年3月期2Q	14,015,379株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.5「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	12
生産、受注及び販売の状況	12

※ 当社は、以下のとおり説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

・2020年12月3日(木)……機関投資家・アナリスト向け決算説明会

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大と、それに対する都市封鎖や移動自粛要請といった各国の対応策により経済活動が停滞し、米中貿易摩擦の長期化や、中国経済の減速懸念、中東や朝鮮半島における地政学的リスクの高まりなど世界経済の不確実性の影響もあり、先行き不透明な状況が続いております。また、日本経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、個人消費、生産及び輸出が減少し、企業の設備投資も弱含んだ状況が続いております。

なお、当社グループが主力取引先としている中国及び東南アジアの自動車及びタイヤ業界の設備投資につきましては、当第2四半期連結累計期間は軟調に推移しておりますが、当社の主力顧客である中国企業の海外進出は続いております。また、国内自動車関連メーカーの設備投資につきましては、ハイブリッド車などの低燃費エンジンや電気自動車等の環境や省エネに配慮した自動車部品に対する製造・研究開発分野への投資が続いておりますが、設備投資については慎重に検討されております。

このような経営環境の中で当社グループは、生産ライン用の試験装置であるバランスングマシンとともに、引き続き研究開発用の電気サーボモータ式振動試験機の営業活動をお客様やグループ内でオンライン会議を活用しながら、国内及びアジアを中心に積極的に展開しております。この結果、中国をはじめとするアジアのタイヤメーカー向けの生産ライン用タイヤ関連試験機や国内の自動車部品メーカー向けの電気サーボモータ式振動試験機等の受注を獲得いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高57億6百万円（前年同四半期比0.7%増）、営業利益2億2千7百万円（前年同四半期比51.8%減）、経常利益2億2千2百万円（前年同四半期比47.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億2千8百万円（前年同四半期比51.2%減）となりました。

売上高につきましては、アジアのタイヤメーカーを中心としたバランスングマシンの売上及びアジア・米州向けの電気サーボモータ式振動試験機の売上が増加したため、前年同四半期と比較して増加しております。

利益面につきましては、原価率の高い製品が集中したことにより前年同四半期と比較して減少しております。

セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

〔日本（国際計測器株式会社）〕

主に海外向けバランスングマシンの出荷・検収が増加したものの、全体として出荷・検収は減少いたしました。

その結果、売上高は減少し、経常利益は前年同四半期と比較して減少いたしました。

売上高	43億9千3百万円（前年同四半期比0.3%減）
経常利益	2億5千4百万円（前年同四半期比15.6%減）

〔日本（東伸工業株式会社）〕

原子力業界からのクリーブ試験装置や腐食環境試験装置などの受注が減少したものの、材料試験機の出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加し、販管費が減少したため、経常損失は前年同四半期と比較して減少いたしました。

売上高	1億1千2百万円（前年同四半期比74.6%増）
経常損失	1千4百万円（前年同四半期は7千3百万円の損失）

〔米国〕

日系の大手自動車関連メーカーへの電気サーボモータ式振動試験機の出荷・検収が増加したものの、米国の自動車部品メーカーへのバランスングマシンの出荷・検収が減少いたしました。

その結果、売上高は減少し、経常損失となりました。

売上高	4億6千5百万円（前年同四半期比22.0%減）
経常損失	3千5百万円（前年同四半期は6千3百万円の利益）

〔韓国〕

韓国大手自動車関連メーカーへのバランスングマシンや電気サーボモータ式振動試験機の出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加したものの、経常利益は前年同四半期と比較して減少いたしました。

売上高	9億1千2百万円（前年同四半期比0.3%増）
経常利益	1億2千万円（前年同四半期比25.7%減）

〔中国〕

中国国内の自動車部品メーカーやタイヤメーカーへのバランスングマシンの出荷・検収が増加したものの、シャフト歪自動矯正機の出荷・検収が減少いたしました。

その結果、売上高は減少し、経常利益は前年同四半期と比較して減少いたしました。

売上高	2億9千8百万円（前年同四半期比29.5%減）
経常利益	3百万円（前年同四半期比96.3%減）

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当社グループの当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、175億9千2百万円（前連結会計年度末比6億5千3百万円減）となりました。これは、第3四半期以降に出荷予定の仕掛案件の進捗により仕掛品が増加（前連結会計年度末比3億1千万円増）したことや工場新設に伴い建物及び構築物が増加（前連結会計年度末比6億4千7百万円増）したものの、売上債権の回収により受取手形及び売掛金が減少（前連結会計年度末比7億8百万円減）したことや海外物件の出荷に伴い商品及び製品が減少（前連結会計年度末比2億5千5百万円減）したことが主たる要因であります。

(負債の部)

当社グループの当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、64億5千9百万円（前連結会計年度末比6億2千9百万円減）となりました。これは、借入金の返済により1年内返済予定の長期借入金が減少（前連結会計年度末比5千2百万円減）したことや長期借入金が減少（前連結会計年度末比6千万円減）したこと及び前受金が減少（前連結会計年度末比1億4千3百万円減）したことや法人税等の納付により未払法人税等が減少（前連結会計年度末比3億6千7百万円減）したことが主たる要因であります。

(純資産の部)

当社グループの当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、111億3千2百万円（前連結会計年度末比2千3百万円減）となりました。これは、その他有価証券評価差額金が増加（前連結会計年度末比6千1百万円増）したものの、配当金の支払により利益剰余金が減少（前連結会計年度末比1億5千6百万円減）したことが主たる要因であります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローについては、営業活動により3億5千3百万円増加し、投資活動により3億7百万円減少し、財務活動により4億2百万円減少した結果、現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ3億6千9百万円減少し、29億7千6百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、3億5千3百万円の収入（前年同四半期比8億7百万円の収入減少）となりました。これは、法人税等の支払額が4億1千5百万円あったものの、売上債権の回収により売上債権が7億7百万円減少したことなどによるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、3億7百万円の支出（前年同四半期比1億9千9百万円の支出増加）となりました。これは、定期預金の満期が到来したことにより定期預金の払戻による収入が3億9千万円あったものの、資金運用のために定期預金の預入による支出が4億1千3百万円あったことや、工場の新設に伴う有形固定資産の取得による支出が2億8千8百万円あったこと及び保険積立金の積立による支出が2千2百万円あったことなどによるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、4億2百万円の支出（前年同四半期比1億3百万円の支出減少）となりました。これは、短期借入金が純額で1千万円減少したことや、長期借入金の返済による1億1千2百万円の支出があったこと並びに配当金を2億7千9百万円支払ったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年6月24日に公表いたしました2021年3月期の通期連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、2020年11月5日公表の「第2四半期累計期間の連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,244,809	5,013,082
受取手形及び売掛金	3,458,688	2,750,293
商品及び製品	606,279	350,811
仕掛品	3,004,584	3,314,735
原材料及び貯蔵品	665,182	567,848
その他	279,901	338,014
貸倒引当金	△5,165	△3,717
流動資産合計	13,254,279	12,331,068
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,414,401	3,061,630
機械装置及び運搬具	219,197	214,783
土地	1,300,815	1,301,368
リース資産	3,036	3,036
建設仮勘定	367,448	—
その他	299,575	291,476
減価償却累計額	△1,694,890	△1,732,652
有形固定資産合計	2,909,583	3,139,642
無形固定資産		
その他	75,046	70,328
無形固定資産合計	75,046	70,328
投資その他の資産		
投資有価証券	393,028	481,059
長期貸付金	10,532	9,141
繰延税金資産	10,358	10,423
保険積立金	1,267,695	1,284,029
その他	444,952	387,387
貸倒引当金	△119,668	△120,438
投資その他の資産合計	2,006,899	2,051,601
固定資産合計	4,991,529	5,261,572
資産合計	18,245,808	17,592,641

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,299,059	2,285,084
短期借入金	840,000	830,000
1年内返済予定の長期借入金	225,624	172,884
未払法人税等	446,991	79,902
賞与引当金	116,621	117,631
製品保証引当金	108,325	116,037
前受金	1,957,757	1,813,989
その他	377,067	326,510
流動負債合計	6,371,447	5,742,039
固定負債		
長期借入金	233,318	173,316
繰延税金負債	102,369	155,949
役員退職慰労引当金	150,136	154,376
退職給付に係る負債	220,148	216,666
資産除去債務	12,186	17,535
固定負債合計	718,159	717,844
負債合計	7,089,606	6,459,883
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,023,100	1,023,100
資本剰余金	936,400	936,400
利益剰余金	9,157,068	9,000,296
自己株式	△151,034	△99,523
株主資本合計	10,965,533	10,860,272
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	233,582	294,616
為替換算調整勘定	△188,846	△168,090
その他の包括利益累計額合計	44,735	126,526
非支配株主持分	145,932	145,957
純資産合計	11,156,202	11,132,757
負債純資産合計	18,245,808	17,592,641

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	5,666,697	5,706,557
売上原価	3,686,248	3,883,756
売上総利益	1,980,448	1,822,800
販売費及び一般管理費		
製品保証引当金繰入額	99,457	58,736
役員報酬	202,744	203,935
給料手当及び賞与	338,439	391,379
賞与引当金繰入額	60,205	30,436
退職給付費用	14,393	12,813
役員退職慰労引当金繰入額	4,240	4,240
運賃	194,653	152,560
減価償却費	16,035	16,088
研究開発費	3,925	16,964
その他	573,962	707,984
販売費及び一般管理費合計	1,508,056	1,595,139
営業利益	472,391	227,660
営業外収益		
受取利息及び配当金	23,952	26,594
貸倒引当金戻入額	29,593	703
関係会社株式売却益	—	16,644
その他	14,404	9,118
営業外収益合計	67,950	53,061
営業外費用		
支払利息	5,155	3,879
売上債権売却損	2,501	387
支払手数料	2,114	16,112
為替差損	44,921	37,252
保険解約損	56,918	453
その他	2,160	162
営業外費用合計	113,772	58,248
経常利益	426,570	222,473
税金等調整前四半期純利益	426,570	222,473
法人税、住民税及び事業税	175,382	61,425
法人税等調整額	△17,944	26,597
法人税等合計	157,438	88,022
四半期純利益	269,132	134,450
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,951	5,496
親会社株主に帰属する四半期純利益	264,180	128,953

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
四半期純利益	269,132	134,450
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△428	61,034
為替換算調整勘定	△218,046	15,284
その他の包括利益合計	△218,475	76,319
四半期包括利益	50,656	210,770
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42,090	210,744
非支配株主に係る四半期包括利益	8,566	25

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	426,570	222,473
減価償却費	62,096	66,364
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△27,835	△728
賞与引当金の増減額(△は減少)	27,584	948
製品保証引当金の増減額(△は減少)	13,373	7,776
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	8,416	△3,568
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,240	4,240
受取利息及び受取配当金	△23,952	△26,594
支払利息	5,155	3,879
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△16,644
為替差損益(△は益)	33,127	7,609
売上債権の増減額(△は増加)	1,078,939	707,015
たな卸資産の増減額(△は増加)	△707,162	46,193
仕入債務の増減額(△は減少)	113,826	△13,028
前受金の増減額(△は減少)	14,396	△148,715
その他	185,809	△106,161
小計	1,214,585	751,059
利息及び配当金の受取額	15,643	21,857
利息の支払額	△5,243	△4,032
法人税等の支払額	△64,122	△415,794
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,160,863	353,089
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△320,643	△413,987
定期預金の払戻による収入	91,900	390,401
有形固定資産の取得による支出	△40,222	△288,435
関係会社株式の売却による収入	—	13,724
保険積立金の積立による支出	△51,969	△22,664
保険積立金の解約による収入	202,761	5,877
その他	10,143	7,575
投資活動によるキャッシュ・フロー	△108,031	△307,509
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△180,000	△10,000
長期借入金の返済による支出	△115,282	△112,742
自己株式の取得による支出	—	△23
配当金の支払額	△210,977	△279,861
財務活動によるキャッシュ・フロー	△506,259	△402,626
現金及び現金同等物に係る換算差額	△77,545	△12,170
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	469,027	△369,217
現金及び現金同等物の期首残高	2,307,512	3,345,549
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,776,539	2,976,332

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本		米国	韓国	中国	計		
	国際計測器 株式会社	東伸工業 株式会社						
売上高								
外部顧客への 売上高	4,124,857	56,462	596,811	508,950	322,985	5,610,068	56,628	5,666,697
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	281,943	8,000	79	400,759	100,681	791,464	42,570	834,034
計	4,406,801	64,462	596,891	909,710	423,667	6,401,533	99,198	6,500,731
セグメント利益 又は損失(△)	301,391	△73,523	63,535	161,933	96,360	549,697	19,734	569,431

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	549,697
「その他」の区分の利益	19,734
セグメント間取引消去等(注)	△142,861
四半期連結損益計算書の経常利益	426,570

(注) セグメント間取引消去等には、セグメント間の受取配当金が158,168千円含まれております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本		米国	韓国	中国	計		
	国際計測器株式会社	東伸工業株式会社						
売上高								
外部顧客への売上高	4,250,675	106,279	465,455	614,462	247,683	5,684,557	21,999	5,706,557
セグメント間の内部売上高又は振替高	142,910	6,300	—	298,028	51,054	498,293	40,939	539,232
計	4,393,586	112,579	465,455	912,490	298,737	6,182,850	62,939	6,245,790
セグメント利益又は損失(△)	254,476	△14,265	△35,398	120,258	3,589	328,659	14,221	342,881

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	328,659
「その他」の区分の利益	14,221
セグメント間取引消去等(注)	△120,407
四半期連結損益計算書の経常利益	222,473

(注) セグメント間取引消去等には、セグメント間の受取配当金が151,530千円含まれております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

区分	生産高(千円)	前年同四半期比(%)	セグメントとの関連
バラシシングマシン	4,027,055	+4.0	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式振動試験機	855,488	+15.6	日本(国際), 韓国
材料試験機	106,279	+88.2	日本(東伸)
シャフト歪自動矯正機	267,426	△49.2	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
その他	450,308	△11.9	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合計	5,706,556	△0.0	—

(注1) 金額は、販売価格によっております。

(注2) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(注3) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

(2) 受注状況

①受注高

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

区 分	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	3,516,721	△1.9	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式振動試験機	604,221	△66.5	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	119,622	△16.1	日本(東伸)
シャフト歪自動矯正機	86,210	△80.7	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
その他	417,064	△16.0	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	4,743,841	△26.7	—

(注1) 金額は、受注価格によっております。

(注2) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(注3) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

②受注残高

当第2四半期連結累計期間末(2020年9月30日)

区 分	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	6,940,099	△2.2	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式振動試験機	2,680,372	△25.7	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	123,412	△4.0	日本(東伸)
シャフト歪自動矯正機	394,850	△48.1	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
その他	68,208	+2.7	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	10,206,942	△12.4	—

(注1) 金額は、受注価格によっております。

(注2) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(注3) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

区 分	売上高 (千円)	前年同四半期比 (%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	4,027,054	+5.1	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式振動試験機	855,487	+15.6	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	106,279	+88.2	日本(東伸)
シャフト歪自動矯正機	267,427	△49.2	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
その他	450,308	△11.9	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	5,706,557	+0.7	—

(注1) 金額は、販売価格によっております。

(注2) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(注3) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。